



蒲生中学校便り

# 精いっぱい！

令和3年11月号  
始良市立蒲生中学校

自ら考え判断し、主体的に行動できる生徒の育成～自律から自立へ～



## 蒲生中の強みを生かし きらめきの少年期に 生きる源泉となる 原風景を

校長 西 ゆかり

突然ですが、みなさんにとっての原風景は、どんな風景ですか？こう書きながら浮かんできた私の原風景は・・・祖母の家での「味噌づくり！」ミンサーで潰した大豆が、棒状に押し出されてきて、それを指でとって舐めたときの美味しかったこと!!祖父母が亡くなってからは、自宅でお味噌を造らなくなりましたが、懐かしい思い出です。今思えば、とても贅沢な経験だったのかも知れません。お正月の餅つきも、楽しい美味しい思い出です。教師になるくらいですから、小学校、中学校、高校、学生時代の思い出もたくさんあります。

友人と口げんかをして、二人とも疲れ果てて、最後は一緒に笑い出したこと、錦江湾の遠泳をして達成感を味わったこと・・・今の私の、「生きる源泉となる 原風景」をあげたらきりがありません。きっと、みなさんもそうでしょう。



学校だよりの4月号で紹介したように、今年度、蒲生中学校の教育理念を「蒲生中の強みを生かし きらめきの少年期に 生きる源泉となる 原風景を」としました。2学期は、体育大会、文化祭と、大きな行事が続きます。コロナ禍で制限が続く中、できることに精いっぱい取り組む生徒の姿には感動すら覚えます。先日の文化祭では、生徒が劇をしても、歌を歌っても、発表をしても目頭が熱くなりました。開会行事では、文化部長・副部長から「誰もが笑顔になり、輝ける文化祭にしましょう。」というあいさつがありました。それから、生徒会のパフォーマンス（ソーラン節）、学年の劇、斉唱、合奏、弁論、と盛りだくさんで、みんな充実した笑顔を見せてくれました。展示の作品も、いつの間にこんな素晴らしい作品をつくってたの!?!と見応え十分でした。1年生の劇では「優しい大人になって」というメッセージが、2年生の劇では「生きていることを大切にしよう。」というメッセージが送られました。観ている私たちも思わず引き込まれてしまう演技で、心が揺さぶられました。3年生の劇では、蒲生の方が昔から心のあたたかい人ばかりだったのだと、幸せな気持ちになりました。特に、夏休みに練習していて実施できなかった、体育大会の全員でのダンスを披露できて、本当によかったです。まさに、文化祭までの一日一日、一つ一つのシーンが、「生きる源泉となる 原風景」になったことと思います。この文化祭をつくりあげた、生徒と先生方を誇りに思います。

そして、特別ではない普段の毎日、きらめきの少年期の子供達の「生きる源泉となる 原風景」になることを願います。



## 第54回文化祭

かごしまの教育県民週間の先駆けとして、第54回文化祭を開催しました。感染症対策をとり、来場者数の制限、立ち見等とご不便をかけたりましたが、劇、合唱と合奏、スピーチ等、しっかりと練習され、どの発表も見応えのある仕上がりとなりました。生徒それぞれが役割を果たし、主体的に行事の運営をすることができました。



生徒会オープニング

○コロナでほとんど学校に入る機会がない中、このような環境で過ごしているんだなと知りました。生徒の皆さんのあいさつがとても爽やかでした。

○学校の雰囲気がとてもいいのが伝わってきました。

○体育祭からの短い時間で協力して準備を進め、劇や発表の完成度の高さに驚きました。

○子どもたちの成長を見ることができました。壁画やステンドグラスも素晴らしかったです。

○蒲生中の教育、生徒の皆さんが熱心で素晴らしく、これからの成長が楽しみになりました。

## 3年生：デートDV防止講座

市男女共同参画課、県警の方からデートDV(交際相手からの暴力)や性被害について学びました。コミュニケーションの取り方など考えることができました。(新聞掲載)

○SNSでむやみに知らない人とつながらないようにしたい。

○怖いと思ったし、DVは一生心に傷がつく、絶対にしたらいけない。

## 図画作品展入賞作品・前編



地区特選・県入選

3年 堀 来佳

生徒が美術の授業で制作した作品です。地区及び県の作品展で受賞した7作品を次号にわたって紹介します。



地区入選

1年 原田 綾子



地区入選

3年 上井心音

## 地震避難訓練～自然災害(地震)

消防の方が生徒の行方不明者を設定され、2名の生徒が集合できず、全職員で分担し、校内を捜索するという訓練になりました。東日本第震災に支援に行かれたという講師から【防災の合言葉】を教わりました。

**お**さない **な**いてストレスを発散する

**か**けない **さ**よならは言わない

**え**がおを忘れない **い**きのびる

**り**そうを捨てない

校長講話では「自然に人間は勝てない。だから備えるしかない。真剣に訓練をしなければ意味がない。」また、鹿児島市立東桜島小学校にある石碑を紹介されました。「住民ハ理論ニ信頼セス、異変ヲ認知スル時ハ、未然ニ避難ノ用意…」と、大正噴火から災害への備えが刻まれているという話に、生徒も改めて気を締めたようです。

## 12月の主な行事

1日(火)三者面談・教育相談(～4日)

9日(木)薬物乱用防止教室(1年生・3年生)

10日(金)1・2年生PTA・授業参観

家庭教育学級「ヨガ」「眠育」

11日(土)土曜授業、PTA門松づくり 10:30～

※本部・総務部+有志を募ります

12日(日)市体育施設一斉清掃※施設開放団体

20日(月)～22日(水)2年生修学旅行

22日(水)介護学習1年生

23日(木)2年生休養措置日

24日(金)2学期終業式、大掃除